

## 企画書「コンポGs」

記：梁鴻泉、大畑萌々子

### 活動名「コンポGs」

内容：社内で発生した生ごみ(茶カス、コーヒーカス)を材料にコンポスト(堆肥)作りを行い、それを元に野菜を栽培する。

### SDGs プロジェクト該当番号

- 12「つくる責任 つかう責任」：無駄な廃棄物を減らす。
- 2「飢餓をゼロに」：堆肥に循環させることは食べ物への再投資となる。

### 【活動期間】

令和6年4月5日～令和7年3月31日(最終報告まで)

### 【活動への取り組み】

#### 活動準備①

SDGsの内容を把握した上で、当社でできる活動を検討する。

#### 施策

- (1) SDGs活動の事例を調べる。
- (2) 先輩社員らのSDGsプロジェクトの過去事例を知る。
- (3) 過去のプロジェクトと同様でない内容にする。

#### 活動準備②

プロジェクト始動に向けて内容と計画を具体化する。

#### 施策

- (1) コンポスト作り経験者の声やインターネット記事等から前例を調べる。
- (2) (1)から、本プロジェクトで実行可能な内容を考案して計画を立てる。
- (3) 本プロジェクトに必要な物を用意する。

#### 活動開始③

生ごみ(茶カス、コーヒーカス)を集め、コンポスト作りを行う。  
コンポストができあがり次第、コンポストを畑土に混ぜ野菜栽培を行う。

#### 施策

- (1)生ごみ(茶カス・コーヒーカス)を回収する。
- (2)生ごみとコンポスト資材を入れてコンポストを作る。
- (3)完成したコンポストと畑土を混合したものを適当なプランターに入れ、栽培の準備をする。

#### 活動の社内・社外への広報④

社内・社外に向けて新入社員プロジェクトの取組内容を周知する。

#### 施策

- (1)全体朝礼の時間を活用し、社員全員に向けてプロジェクトの告知をする。
- (2)社内・社外 HP、社報、ポスター等を用いてプロジェクトを宣伝する。
- (3)各部署で資材回収の場所を設置し、プロジェクトメンバー以外の社員にも協力を呼びかける。

#### 【備品】

プロジェクトにあたって必要な以下の備品を用意する。

#### ○コンポスト作り容器

コンポスト回転式容器：金額 10000～15000 円

コンポスト作りを行う上での利便性を考慮し、容器は回転式コンポストの購入を検討する。

#### ○生ごみ集め容器

資材集め容器：金額 400～4000 円 4つ

#### ○コンポスト資材

基材(腐葉土)：金額 3000 円 (参考：20L, 500～600 円) 10kg

発酵促進剤：金額 2000 円 (参考：2kg, 1790 円) 2kg

#### ○野菜栽培

野菜の苗：コンポストの完成時期が近付いたら決定

野菜土：栽培する野菜が決まり次第決定

